

## 議事録（概要）

会議名	平成28年度 第2回芦屋町地域公共交通会議					
会場	芦屋町役場4階 第41会議室					
日時	平成28年12月7日 10:00～11:40					
委員の出欠	会長	鶴原 洋一	出	委員	中川原 達也	欠
	副会長	内田 晃	出	委員	吉村 道真	欠
	委員	柴田 敬三	欠	委員	石川 智雄	出
	委員	緒方 和博	欠	委員	大庭 広文	出
	委員	岩永 剛 (随行 本村 浩幸) (随行 山岡 裕明)	出	委員	西 正博 (代理 河津 隆幸) (随行 中藪 裕蔵)	出
	委員	橋村 浩	出	委員	堺 裕之	出
	委員	貞包 健一	出			
件名・議題	<p>1. 会長挨拶</p> <p>黒崎芦屋間急行バスの運行終了の報告と、北九州市営バスの増便における調整について北九州市交通局への感謝を述べられた。</p> <p>今年度策定の「芦屋町地域公共交通網形成計画」の素案について、①芦屋タウンバス「はまゆう遠賀川駅線」の利用者減少、②芦屋町地域公共交通確保維持計画、③中央病院の移転、の3点のことを十分に踏まえながら策定していく必要があるため、委員の皆様方に本会議で助言及び真摯な議論を行うようお願いがあった。</p> <p>2. 議事</p> <p>(1) 芦屋町地域公共交通網形成計画素案について 事務局から説明を行い、委員から質疑・意見等があった。</p> <p>(2) その他 事務局から今後のスケジュールの確認と黒崎芦屋間急行バスの運行終了についての報告を行なった。</p>					
合意事項 決定事項	<p>●議事1での多数の意見等について、再度検討し修正等を行うこととした。</p> <p>●議事2「その他」での今後のスケジュールにおいて、パブリックコメントや議会報告の時期に捉われず、柔軟に対応する（遅らせる）などして、計画の素案をもう一度よく考え直してほしいとの提案が会長からあった。</p>					

## 質疑応答及び意見と説明内容

議事 1 芦屋町地域公共交通網形成計画素案について	
事務局	素案の概要について説明を行なった。
委員	素案としての完成時期はいつを予定しているのか。本会議だけでの合意というのは、内容の修正等があるため無理だと思うが、どのように考えているのか。
事務局	現時点では、本日の会議や事前に行われた関係職員で構成されたワーキング会議での意見等を修正し、12月下旬に本会議を開催するか、もしくは書面等で合意形成をはかり、2月にパブリックコメント、その修正作業を経て、3月中旬にとりまとめる計画である。
委員	素案内容の確認を行いたいので、1月下旬頃会議を開くことはできないのか。
事務局	委員の皆様と日程を調整させていただき、1月下旬頃会議を開くよう調整する。
委員	素案内で北九州市営バスのバス停での乗車と降車で利用に偏りがあるとの記載があり、その理由が学生の行き帰りで移動手段が違うことと推測しているが、立地や他系統との相互的な理由も考えられるため、その理由だけというのは無理があるのではないか。
事務局	乗降による利用状況の偏りについては、再度記載の方法も含め修正を検討したい。
委員	素案の内容が薄い。他自治体の網形成計画と変わらないので、芦屋町独自の内容を計画内に記載すべきではないか。例えば、病院が移転することやJR駅がないこと、また、高齢者の免許返納についてどう対応していくのか、などの記載を増やしていくべきではないか。また、遠賀町にも計画を説明すべきではないか。
事務局	もう少し、内容を深くできるように、再度調査等で現状を把握しながら、記載内容の修正を検討したい。
委員	北九州市営バスを利用し、役場前で乗降している利用者が、中央病院を利用しているとする記載は、推測の度合いが高いのではないか。実際に、そのような実態を掴んでいるのか。根拠が乏しいのではないか。 芦屋タウンバスも病院というより買物での利用が多いと感じるし、データも5年前と古いので根拠を導くことができるのか疑問を感じる
事務局	もう少し、実態を調べ、現状を把握したい。
委員	通学流動については、15歳（中学生）も含めた内容となっているので、その内容を記載すべき。また、データ内に単位がないものがあるので記載すべき。
事務局	データ内容について修正して記載したい。

委員	<p>計画の目標期間を5年間としているのに、計画目標の内容によって目標達成年度が変わっていたり、実施事業の時期が4年間となっていたり、バラバラに記載されているので統一した方が良いのではないかと。</p> <p>また、目標内容だが、バス利用者数は良いが、その他は適切ではないのではないかと。他計画内の目標内容であるので、そのまま使うのではなく、公共交通の割合など交通に関係した積極的な目標内容に改めるべきではないかと。</p>
事務局	<p>実施事業については、単純にミスなので5年間に訂正する。目標内容については、再度検討して内容の修正を行いたい。</p>
委員	<p>住民の自家用車利用と公共交通利用の割合で、利用していない人に利用促進を図るといった内容を記載した方がよいのではないかと。</p>
事務局	<p>今現在、全くそのような記載はないので、現段階で追加できるかどうか難しいとは思いますが、記載できるかどうかも含め内容を検討したい。</p>
委員	<p>実施事業の中に実施主体という記載があるが、その中で交通事業者が主体になっているものが多い。中には主体というよりは、補助的なものもあるので、再度検討すべきではないかと。</p>
事務局	<p>中には主体的でないものも記載されているので、再度確認して修正したい。</p>
委員	<p>ネットワークイメージの中で芦屋タウンバスや北九州市営バスが町の拠点から駅までを運行し、町内巡回バスが町の中の移動を網羅するように捉えられる。町として今後の交通のあり方が既に示されているのであれば、このままでも良いが、そうでないのであれば、イメージは再度見直した方が良いのではないかと。</p>
事務局	<p>イメージ図は誤解を招かないように修正し、今後のあり方については検討していくといった記載に変更したい。</p>
会長	<p>色々、修正点等の意見があり、12月中に再度開催することは難しいので、1月下旬に開催される会議で状況の報告をお願いしたい。</p>
議事2 その他について	
事務局	<p>北九州市と連携して黒崎芦屋間急行バスを社会実験として運行してきたが、利用状況が悪く、事業者主体での本格運行の目処が立たないことから、北九州市、交通事業者と協議を重ねた結果、平成29年3月31日をもって運行を終了することとなったことを報告する。</p> <p>また、今後のスケジュールに沿って、1月下旬頃の開催を目指し、日程調整のうえ会議を開催したいと考える。</p>
会長	<p>今後のスケジュールにおいて、パブリックコメントや議会報告の時期に捉われず、柔軟に対応する(遅らせる)などして、計画の素案をもう一度よく考え直してほしい。</p>